

事業所名

放課後等デイサービスそよ風心咲

支援プログラム

作成日

2024年

12月

10日

法人（事業所）理念		子どもたち一人ひとりに寄り添い「生きる力」を育みます。										
支援方針		子どもたちの意欲を伸ばし、達成感を感じられることで充足感のある毎日を提供します。										
営業時間		平日	9	時	30	分から	18	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり
		休校日	9	時	00	分から	18	時	00	分まで		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事(食事マナー/はしやスプーン等の練習)、身支度(着替えや整容面、所持品の管理等)、排泄(トイレトレーニング、衛生管理等)などの日常生活技能の習得ができるよう子どもたち一人一人の発達段階に合わせた支援を行います。 ・体調面や精神面の状態の把握に努め、食事量、水分摂取量にも気を配り、子どもたちが元気に活動参加できるように支援します。 ・感染症対策の一環として、手洗いの仕方や、マスクの着用なども活動を通して子どもたちが正しく行えるように支援します。 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通して体を動かす中で、粗大運動や微細運動をバランス良く取り入れ、遊びの中で楽しく発達を促せるように支援します。 ・遊びの中で視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚に働きかけ、子どもたち一人一人の感覚特性を知りながら、それぞれに合わせた環境設定や遊びの提供を行います。 ・ゲーム性持たせたり、環境設定にも配慮を行いながら、子どもたちの一人一人の楽しみ方で意欲的に体を動かせるよう支援します。 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・リトミックなどの音楽遊びを活動の中に取り入れながら、リズム感や判断力を養えるよう支援します。 ・学習支援や遊びを通して、物の形や色、大きさ、数、重さ、時間などの概念の形成を図り、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援します。 ・強度行動障害支援者養成研修の基礎・実践を修了した職員を配置し、一人一人の認知特性を理解しながら行動障害への対応を適切に行います。 										
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・場面に合わせた挨拶や言葉遣いなど、SSTを用いてコミュニケーションスキルが養えるように支援します。 ・子どもたち一人一人の特性や理解に合わせ、身振りやサイン、ひらがな表や絵カードなどのコミュニケーション手段の選択と活用ができるように支援します。 ・読み書き能力の向上を目的として、一人一人に合わせたプリント学習や、絵本の読み聞かせ等を用いて支援します。 										
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人一人が、子どもたちにとっての安心できる存在、様々な気づきをもたらす存在となりながら子どもたちの成長に寄り添う支援をします。 ・ブロック遊びやペーパークラフトなど、各々のお子さんが好きな遊びを展開する中で生まれる、物の貸し借りや順番を待つことや、一人遊びから友達と一緒に遊べるようになる協同遊びへの発展などの社会性を育めるよう支援します。 ・いろいろな友達と一緒に活動する中での子どものコミュニティが円滑に広げられるように支援します。 										
家族支援	子どもの精神面や行動面へのアプローチについて情報共有を行うことや、進路などについての相談援助を行います。 ・保護者さまの就労状況に合わせた延長支援についてもご相談いただけます。 ・今後、保護者様やきょうだいが一緒に参加できる行事を企画していく予定。	移行支援	・将来の進路や移行先の選択の際に、ご本人やご家族の相談援助を行うことや移行先への支援方法の伝達を行い、円滑に移行が行えるよう支援します。									
地域支援・地域連携	・学校や相談支援事業所などの関係協力機関との情報伝達を密に行いながら、支援の輪を形成します。	職員の質の向上	・社内研修や外部研修に参加し業務に必要な知識の習得と資格取得を行います。 ・虐待防止、身体拘束の適正化、感染症蔓延防止などについて研修会・委員会を定期的に開催します。									
主な行事等	プール遊び 夏祭り ハロウィン 焼き芋 クリスマス会 進級・卒業を祝う会 買い物体験 外出活動 おやつ作り 等											